

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
H 0 4 H 1/00		H 0 4 H 1/00	G 5 B 0 7 5
			B 5 K 0 6 7
G 0 6 F 17/30	1 1 0	G 0 6 F 17/30	1 1 0 G
	1 7 0		1 7 0 Z
H 0 4 H 1/02		H 0 4 H 1/02	F

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 9 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-234420(P2001-234420)

(22) 出願日 平成13年8月2日(2001.8.2)

(71) 出願人 500426478

株式会社ケイ・ラボラトリー

東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町森ビル2F

(72) 発明者 石黒 健太郎

東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町森ビル2F 株式会社ケイ・ラボラトリー内

(72) 発明者 鷺見 豊

東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町森ビル2F 株式会社ケイ・ラボラトリー内

(74) 代理人 100085006

弁理士 世良 和信 (外1名)

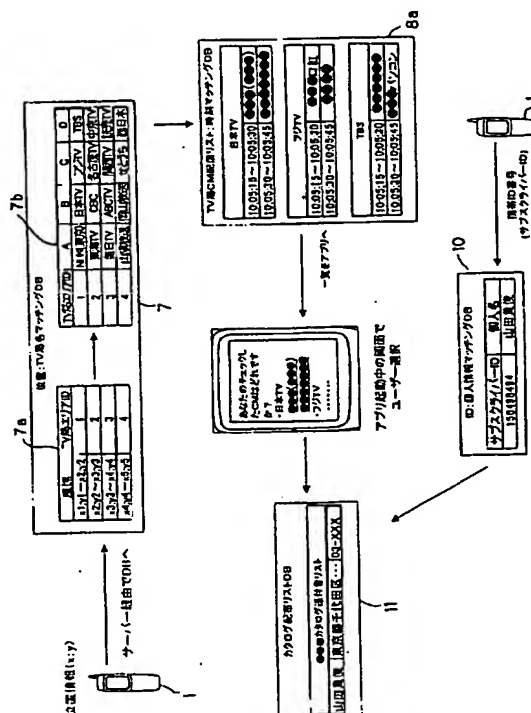
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 時刻ブックマークシステム

(57) 【要約】

【課題】 携帯端末を用いて放送コンテンツの補助情報の取得を容易にする。

【解決手段】 携帯端末のボタン操作で所定のサーバに対して時刻情報としての時刻ブックマークが送信できるようにし、これを受信したサーバは、当該時刻情報に基づいた放送コンテンツの補助提供情報(たとえばコマーシャル、タレントのスケジュール、楽曲名等)を索出し、この補助提供情報を前記携帯端末の表示情報として返信するようにした。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 表示機能を備えた携帯端末から発信された携帯端末特定情報と時刻ブックマークとしての時刻情報とを受信するステップと、
受信した時刻情報から当該時刻に対応した放送コンテンツの補助提供情報を索出するステップと、
前記補助提供情報を前記携帯端末の表示情報として返信するステップとからなる時刻ブックマークを用いた情報提供方法。

【請求項 2】 前記携帯端末からは前記携帯端末特定情報と時刻ブックマークとしての時刻情報とともに当該携帯端末の位置情報を受信し、
受信した時刻情報と位置情報に対応した放送コンテンツの補助提供情報を索出することを特徴とする請求項 1 記載の時刻ブックマークを用いた情報提供方法。

【請求項 3】 表示機能を備えたネットワーク接続可能な携帯端末において、
操作ボタンの入力を受け付けるステップと、
特定の操作ボタンの 1 回の打卸操作を検出したときにその時刻情報と携帯端末特定情報とを所定のサーバに送信するステップと、
前記サーバにおいて前記時刻情報に基づいて索出された放送コンテンツの補助提供情報を、前記サーバから受信し表示するステップとからなる携帯端末における時刻ブックマークを用いた情報要求・表示方法。

【請求項 4】 前記時刻情報と携帯端末特定情報とともに当該携帯端末の位置情報を前記サーバに送信し、
前記サーバにおいて、前記位置情報から当該位置において受信可能な放送局が索出され、これに該当する放送局の放送コンテンツの補助提供情報を前記サーバから受信し表示することを特徴とする請求項 3 記載の時刻ブックマークを用いた情報要求・表示方法。

【請求項 5】 表示機能を備えた携帯端末から発信された携帯端末特定情報と時刻ブックマークとしての時刻情報とを受信するステップと、
受信した時刻情報から当該時刻に対応した放送コンテンツの補助提供情報を索出するステップと、
前記補助提供情報を前記携帯端末の表示情報として返信するステップとからなる時刻ブックマークを用いたコンピュータ実行可能な情報提供プログラム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 本発明は、マスメディアと連動した携帯端末の情報取得に適用して有効な技術に関する。

【0002】

【従来の技術】 NTTドコモ社の i モードを始めとするネットワーク接続・表示機能を備えた携帯端末において、テレビ放送やラジオ放送と連動して広告情報を取得する場合、以下のような手順を用いることが一般的であ

った。

【0003】 まず、テレビ放送やラジオ放送を通じて広告情報が蓄積されているサーバの URL を表示または称呼する。前記 URL を参照したユーザは、この URL を記憶しまたは書き留めておき、携帯端末のネットワーク機能を起動して当該 URL を携帯端末のボタン操作で入力し、当該 URL に格納されている広告情報を携帯端末側にダウンロードして閲覧する。

【0004】 ところがこのように URL をボタン操作で一々入力するのは煩わしく、ユーザが広告情報の取得を希望しても携帯端末上での操作が煩雑で、結局は放送を経由した URL の知得による広告配信システムは広告効率の良いものとはいえず、ユーザにとっても希望する情報が得にくいといった不満があった。

【0005】 これを解決するために、URL を数桁のコードに変換し、特定のサーバにアクセスしておき、放送で表示・称呼された数桁のコードを入力するだけで希望する情報を取得するような方式も考えられている。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 ところが、前記のように数桁のコード入力で希望する情報のダウンロードを行わせる方式においても、ユーザが数桁のコードを覚えておかなければならないことには変わりはなく、かつ複数の局で絶えず放送されている広告方法を含む全ての放送コンテンツに異なるコードをそれぞれ付与しておくことは事実上不可能であった。

【0007】 本発明はこのような点に鑑みてなされたものであり、携帯端末を通じて簡単なキー操作のみで放送内容に対応した情報をネットワークを介して取得できる技術を提供することを技術的課題とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】 本発明は、前記課題を解決するために、簡単なボタン操作だけで所定のサーバに対して時刻情報としての時刻ブックマークが送信できるようにし、これを受信したサーバは、当該時刻情報に基づいた放送コンテンツの補助提供情報（たとえばコマーシャル、タレントのスケジュール、楽曲名等）を索出し、この補助提供情報を前記携帯端末の表示情報として返信するようにした。

【0009】 また、携帯端末の位置情報機能を利用して、その携帯端末の位置情報から取得可能な放送局を索出してこれに対応する放送コンテンツの補助提供情報だけを携帯端末に送るようにしてもよい。

【0010】**【発明の実施の形態】**

【実施例】 以下、図面に基づいて、本発明の実施の形態を説明する。

【0011】 図 1 は、本発明の実施例の概略説明図である。同図に示すように、本システムを実現するためには、主として携帯端末 1 と、基地局 4 と、サーバ 5 とが

必要である。

【0012】また、サーバ5は、時刻補正サーバ6、位置：TV局マッチングデータベース7、TV局CM配信リスト：時刻マッチングデータベース8、CM詳細情報データベース9、ID：個人情報マッチングデータベース10およびカタログ配信リストデータベース11と通信可能に接続されている。

【0013】携帯端末1は、たとえばNTTドコモ社のiモード端末であり、基地局4からみてそのエリア3内にあることが認識された場合、その携帯端末1の位置情報を把握可能となっている。

【0014】携帯端末1を所持しているユーザはテレビ受信機2を視聴しており、このテレビ放送中に詳細情報を取得したい放送コンテンツ（CM情報）が放映された時点で携帯端末1の特定のキーを押すことにより当該放送コンテンツに対応した詳細な情報を得ることができるようにしている。

【0015】携帯端末1は、たとえばその内部にJAVA（登録商標）プログラムを登録可能なメモリと該プログラムを実行可能な中央処理装置（CPU）を有しており、該メモリ内のJAVAプログラムが中央処理装置（CPU）によって実行されると、携帯端末1の正面に配置された数字または記号キーの入力受付状態となり、ここで特定のキーが押されると中央処理装置（CPU）に割り込み処理が通知され、当該中央処理装置（CPU）は、前記基地局4を経由してサーバ5に対して当該割り込みの発生を通知する。このとき、中央処理装置（CPU）は、当該端末に付与された個人ID（会員番号やメールアドレス等）と、当該携帯端末1内で管理している時刻情報（ブックマーク時刻情報）を基地局4に送信する。

【0016】前記割り込み通知を受信した基地局4は、前記個人IDと、ブックマーク時刻情報に対して、さらに基地局4が管理している携帯端末1のエリア3内の座標情報と基地局4が把握している携帯端末1からの発信時刻情報とを付加してサーバ5に通知する。

【0017】前記各情報を受信したサーバ5は、時刻補正サーバ6にアクセスして、前記発信時刻情報に基づいてブックマーク時刻情報を補正する。このように時刻情報を補正する意味は、携帯端末1の時刻管理はユーザが行っているため、正確な時刻からずれがある可能性があるためであり、かつユーザがテレビ受信機2の放送コンテンツを見て携帯端末1のキーを押すまでにある程度の遅延時間があることを考慮したものである。

【0018】次に、サーバ5は、位置：TV局名マッチングデータベース7にアクセスし、基地局4のエリア3の座標情報を基に、当該携帯端末1の座標位置においてどのテレビ局グループ（TV局エリアID）が視聴可能かを座標テーブル7aを用いて検索する。この結果決定されたTV局エリアIDに基づいてTV局エリアIDテ

ーブル7bを検索し、具体的に視聴可能なテレビ局（A～D）を索出する。

【0019】次に、サーバ5は、TV局CM配信リスト：時刻マッチングデータベース8にアクセスし、前記補正後の時刻情報に基づいて当該携帯端末1の位置において視聴可能なテレビ局からどのような放送コンテンツ（ここではコマーシャル情報）が放映されていたかを検索する。このときTV局CM配信リスト：時刻マッチングデータベース8は、テレビ局毎の時間帯毎に放送コンテンツを索出可能な局別タイムテーブル8aを有している。

【0020】サーバ5は、前記局別タイムテーブル8aに基づいて、前記携帯端末1でキー入力された時点での放送コンテンツ名をテレビ局毎に列挙したHTMLフォーマットでの表示データを生成し、前記携帯端末1に配信する。このHTMLフォーマットでの各放送コンテンツ名には、CM詳細情報データベース9に対するリンク情報が設定されており、各放送コンテンツ名が携帯端末1のキー操作によって指定されると、それぞれの放送コンテンツの詳細な情報が前記携帯端末1に表示可能な状態でダウンロードされるようになっている。

【0021】なお、このとき図示を省略するが、携帯端末1よりカタログ送付希望の表示情報を指定したときには、カタログ希望通知がサーバ5に通知される。このとき、サーバ5は、携帯端末1より受信した個人IDに基づいてID：個人情報マッチングデータベース10にアクセスし、個人名を索出する。次にサーバ5は、この個人名を検索キーにしてカタログ配布リストデータベース11にアクセスして当該個人名に対応する住所を索出する。そしてこの住所に対して紙媒体でのカタログを送付するように図示しないカタログ発送サーバに通知する。

【0022】図5は、携帯端末1を所持したユーザがA地域からB地域に移動した場合であり、このように地域間を移動した場合にもそれぞれの地域の基地局4が携帯端末1の座標位置を把握しているため、その地域に対応したテレビ局エリア（座標テーブル7aを用いて）を索出することができる。

【0023】以上の説明は、携帯端末1が位置：TV局名マッチングデータベース7において、単一のTV局エリアIDに所属している場合で説明したが、図3および図4に示したように、携帯端末1が位置：TV局名マッチングデータベース7の複数のエリアIDに該当するような場合、携帯端末1のキーを押す毎に位置：TV局名マッチングデータベース7のTV局エリアIDを切り換えて表示するようにしてもよい。たとえば、図4の場合、TV受信機2の視聴範囲がA地域とB地域とC地域とが重なっている場合、位置：TV局名マッチングデータベース7の3つのTV局エリアIDが適用されるこの3つのTV局エリアに基づいてエリア毎にTV局配信リスト：時刻マッチングデータベース8にアクセスされ、

順次HTMLフォーマットの表示データが生成され携帯端末1に送信される。

【0024】このように、本実施例によれば、基地局4による携帯端末1の位置認識に基づくテレビ局の視聴エリアと、携帯端末1のキー操作の時刻とによって放送コンテンツを特定できるため、複雑なURLを携帯端末1上で入力することなく、放送コンテンツに対応した情報（コンテンツ補助情報）を取得することができる。

【0025】これを利用することにより、テレビ放映中の楽曲名やタレント名の表示、コマーシャルに対応した

カタログの取得、クイズ番組や懸賞に対する応募も可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の位置実施例である時刻ブックマークシステムを示すシステム構成図

【図2】 実施例の各データベースの内容を示す説明図

【図3】 複数のTV局エリアでのシステム構成を説明

する図(1)

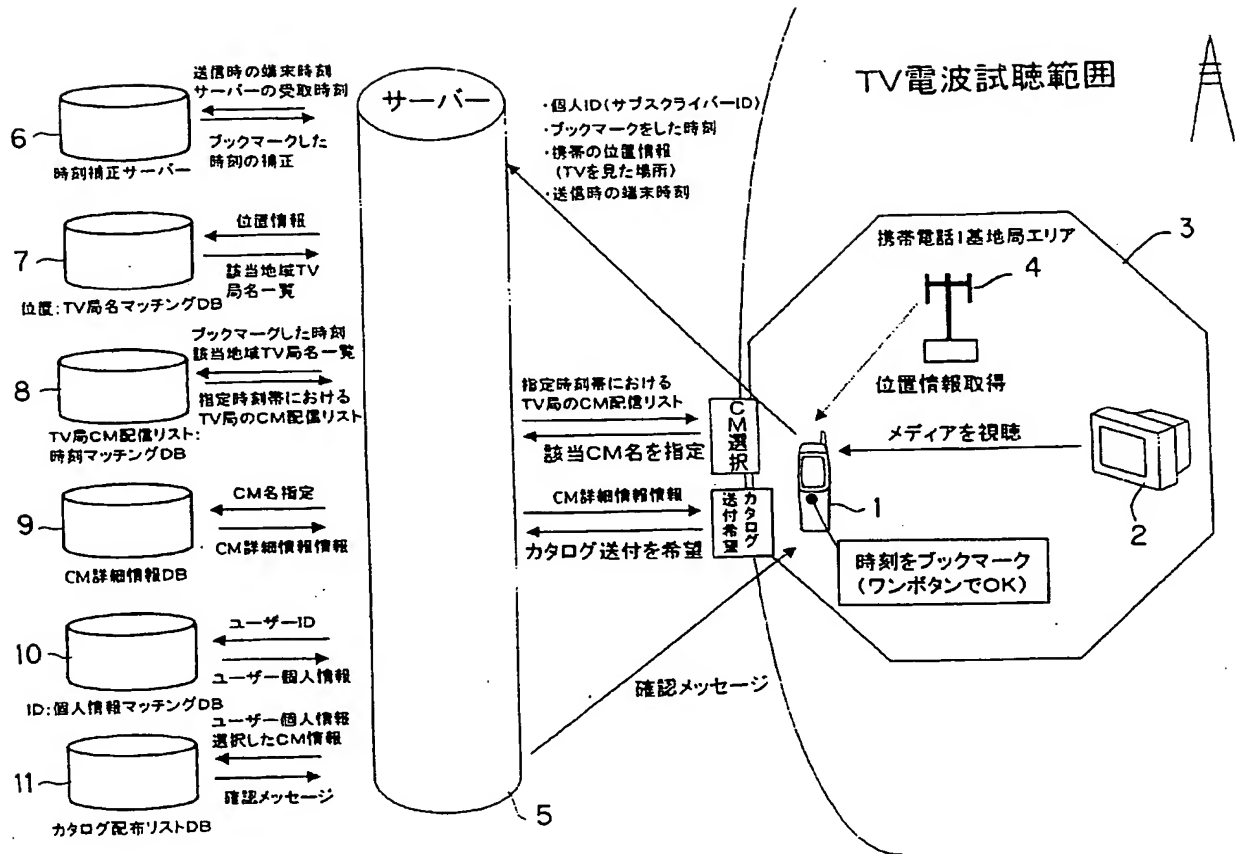
【図4】 複数のTV局エリアでのシステム構成を説明する図(1)

【図5】 地域を移動して時刻ブックマークを実現するための説明図

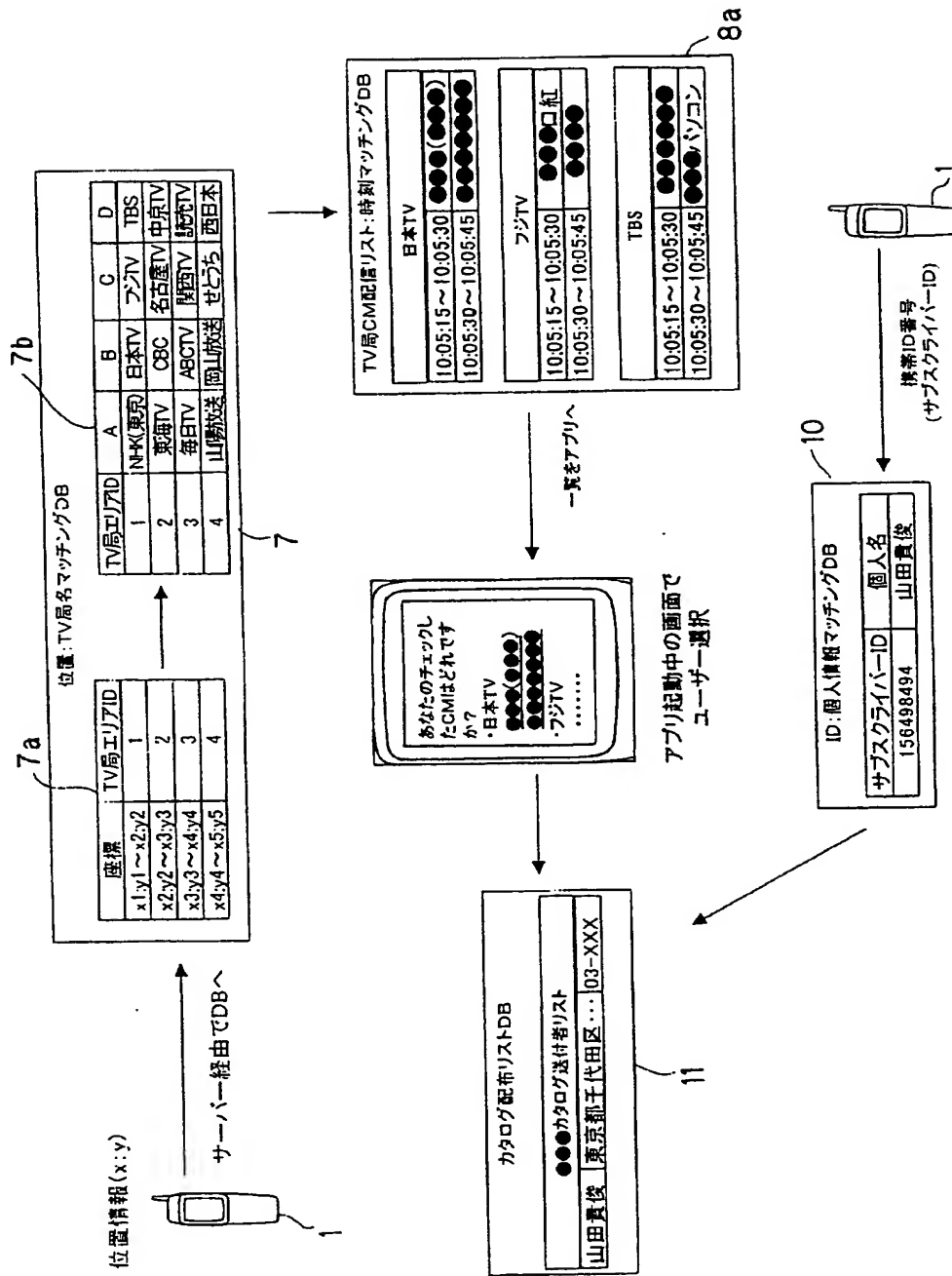
【符号の説明】

- 1 携帯端末
- 2 テレビ受信機
- 3 エリア
- 4 基地局
- 5 サーバ
- 6 時刻補正サーバ
- 7 位置：TV局マッチングデータベース
 - 7a 座標テーブル
 - 7b TV局エリアIDテーブル
- 8 TV局CM配信リスト：時刻マッチングデータベース
 - 8a 局別タイムテーブル
- 9 CM詳細情報データベース
- 10 ID：個人情報マッチングデータベース
- 11 カatalog配布リストデータベース

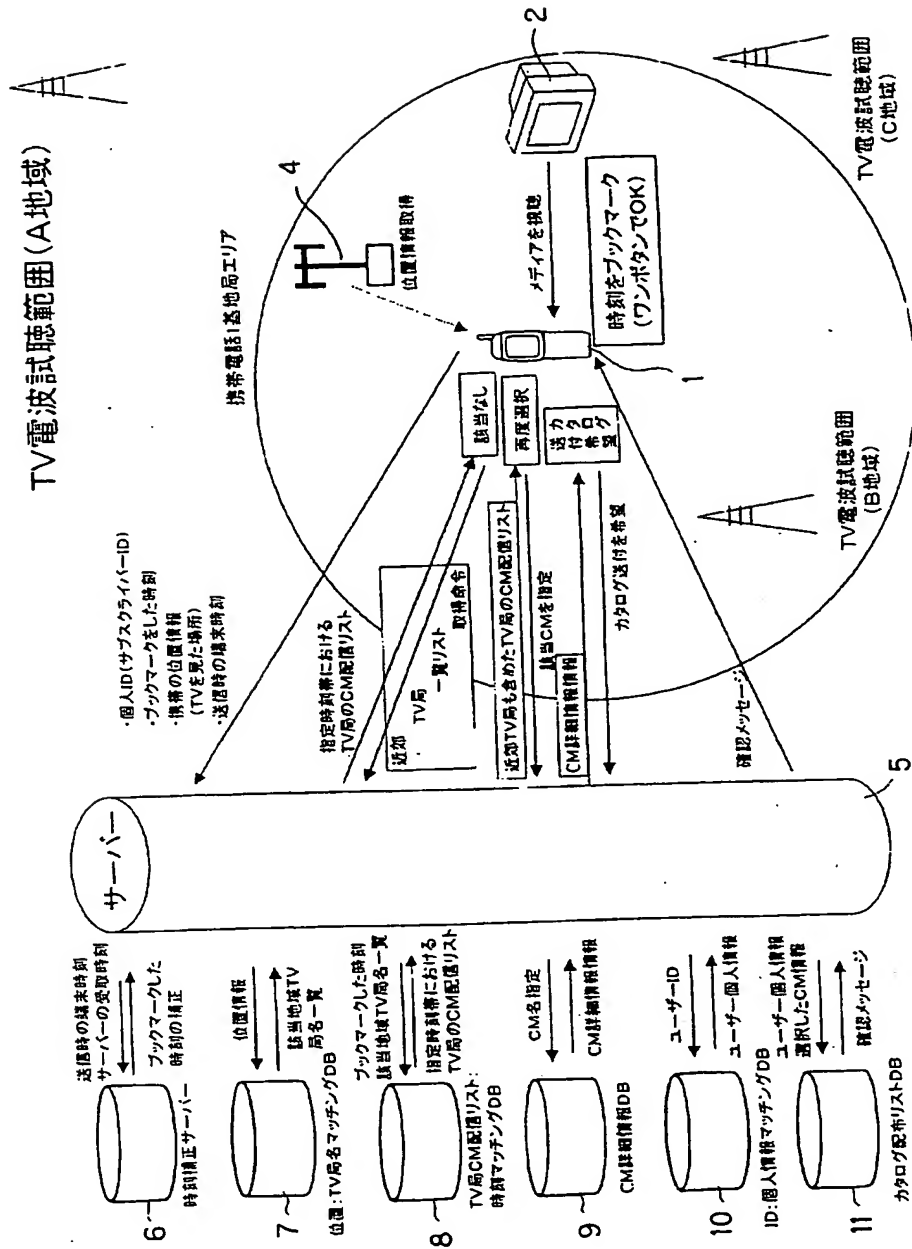
【図1】



【図2】

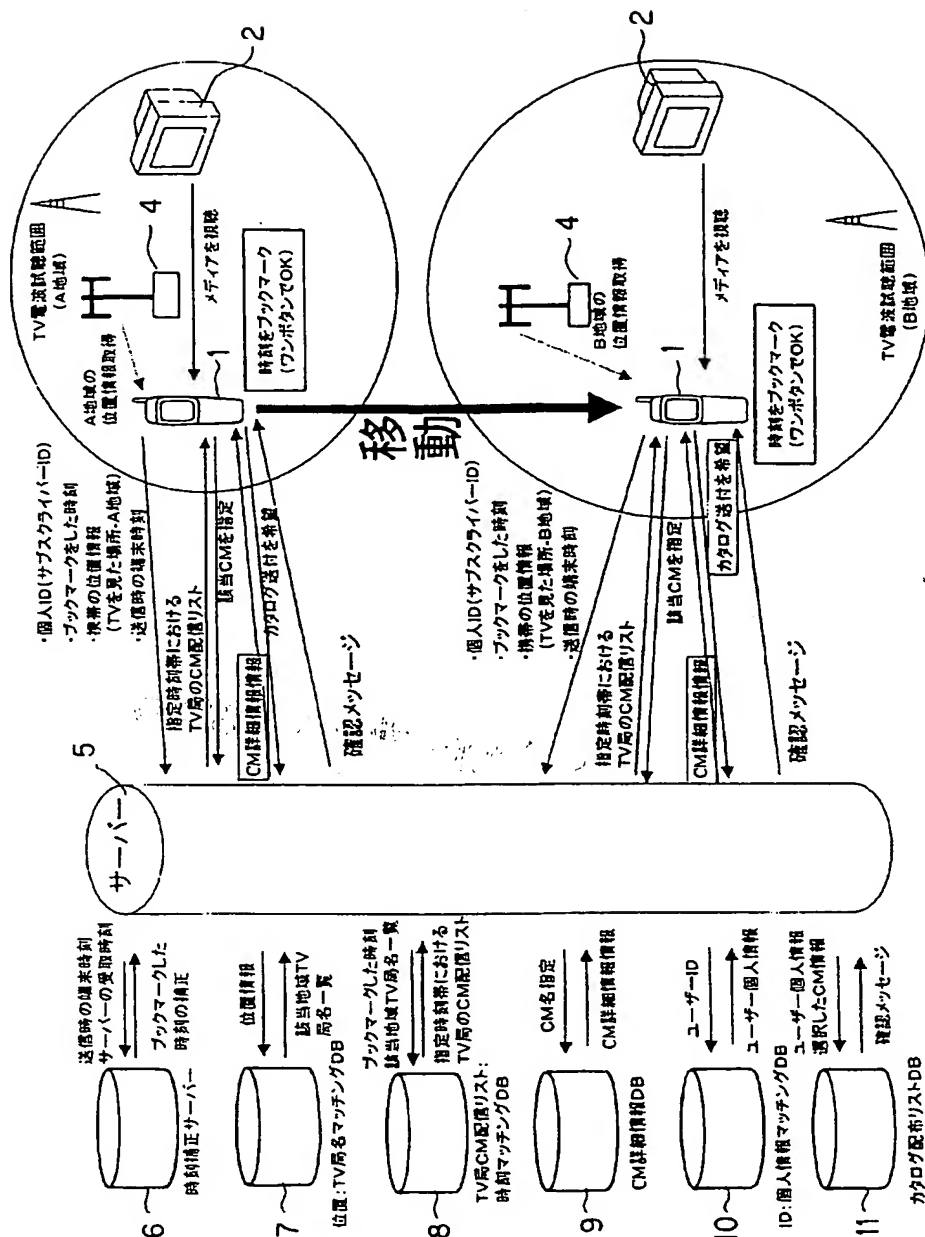


【図3】



[illegible]

【図5】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁷

H04Q 7/38

識別記号

F I

H04B 7/26

テーマコード(参考)

109M

(72)発明者 近藤 毅

東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町森ビル2F 株式会社ケイ・ラボラトリー内

Fターム(参考) 5B075 KK07 ND20 NK02 PP10 PP22

PQ02 PQ32 UU34

5K067 AA34 BB04 DD17 EE02 EE10

EE23 FF03 FF05 FF23 HH22

JJ53

This Page Blank (uspto)

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

This Page Blank (uspto)